

【基本構想】パブリックコメントの概要と市の考え方

募集期間 平成18年4月3日(月)～28日(金)

結果 5名の方から11件の意見

項目	意見等の概要	意見に対する回答
基本理念	「ひと」の項目において、“主体的に行動できるひとづくり”の“主体的”という文字は無い方がよい。	様々な活動などにおいて、“主体”となって取り組めるひとづくりを進める考えを示しています。
	「まち」の項目において、“市民の積極的な参画・協働”により“高度な行政サービスの提供や多様な地域性を踏まえた広域的な視点での行政施策の展開”ができるので、記載順が逆ではないか。	ご意見の趣旨を参考にさせていただき、表現を工夫します。
将来都市像	行財政改革は、「豊かな自然と共生し自立自律の精神で自立する」ために必要なものである。	将来像の『豊かな自然と共生する自立と循環の都市』を実現することを前提として、「自立的、持続的な都市づくりと地域間競争に生き残る」ためにも、「行財政改革の実施による健全で安定的な財政基盤の確立」を進める考えを示しています。
	考え方の総論は賛成ですが、現状を見ると、地域における「メリハリ」が欠如している感がある。旧自治体間の連絡、つながり等に対して、積極的に取り組む必要がある。	将来像に掲げた『交流・連携そして協働』によって、「各地域の特性を活かし」、「多様性に富む魅力あるまちづくり」を推進する考えを示しています。
	基本構想の基本理念や将来都市像が「白山市まちづくり計画」より具体的とは思えない。より具体化するために達成度を数値化できる指標を示すべき。	基本構想は、今後のまちづくりの方針を示すものであり、基本計画においてより具体的な施策や目標指標を掲載する予定です。
まちづくりの目標	行財政基盤の“健全で効率的な行財政を目指します”は、他の6項目と比べて語尾が弱い。	ご意見の趣旨を参考にさせていただき、表現を工夫します。
	<p>広大な土地と恵まれた自然環境の中で、多少の不便や不具合を乗り越えて、心豊かなゆったりとした時間を持てる、地域での循環型まちづくりを目指す。</p> <p>ただし、世界に発信できる製造業に力点を置いた核作りは必要である。</p>	<p>【自然環境、観光】に「スローライフの支援」、【地域産業】に「地産地消による地域経済の循環」の考えを示しています。</p> <p>【地域産業】において、ご意見の趣旨を参考にさせていただき、表現を工夫します。</p>

項目	意見等の概要	意見に対する回答
まちづくりの目標	<p>老人医療の負担増に対する考え方として予防医学がさげばれていますが、老人の生きがいとする場所の提供、小中学生との交流等に対して、積極的に取り組む必要がある。</p>	<p>ご意見は、基本計画において検討する施策の参考とさせていただきます。</p>
	<p>子育てし易く生活し易い、良好な交通事情などを充実、アピールして、県内第2位の人口をもっと増やす。</p> <p>近年自動車利用者の交通事情は大変よくなっているが、交通弱者を交通事故から守ることためにも歩道の整備を充実させることが重要である。</p> <p>自然が豊かな地域が多い市であることを踏まえ、市をあげてエコロジー意識が高いことをアピールする。</p> <p>県民が多数訪れる(リピータ多い)県内有数の観光スポットを整備する。</p>	<p>ご意見は、基本計画において検討する施策の参考とさせていただきます。</p>
その他	<p>赤字だから「つぶす」という発想は淋しく、原因の究明と今後の在り方を掘り下げて「特性を活かす」検討するよう望む。</p>	<p>ご意見は、今後の市政の参考にさせていただきます。</p>
	<p>国が地方を切りすてる時代、地方も過疎地を切りすてる時代が現実に来ている感じがしてなりません。合併して一年、過疎地、鳥越地区は市の中心地から合理化、省力化とやつぎばやに生活環境をおびやかす出来事が起こりっぱなしです。</p> <p>多面的な行政も大切ですが、もっともっと過疎地に出向き多くの声を聴いていただきたいと思います。</p>	<p>・山麓部が有する潜在的な資産の活用による振興を目指します。</p> <p>・市では、地域懇談会「こんにちは市長です」を開催(鳥越地区では8月20日に実施)しており、「市長への提案ハガキ・メール」などを活用して、積極的に市民の皆様からの市政に対する意見を求めています。</p> <p>皆様からのご意見は、今後の市政の参考にさせていただきます。</p>